

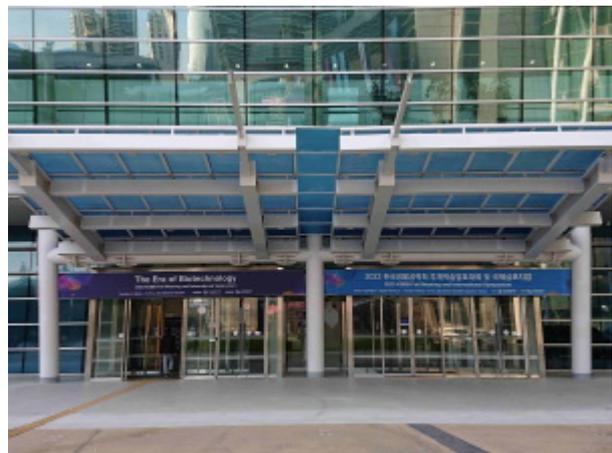
梅津 光央

国際展開委員  
(東北大学)

2023年10月4日(水)～6日(金)の日程で韓国のThe Korean Society for Biotechnology and Bioengineering (KSBB)の秋季大会(2023 KSBB Fall Meeting and International Symposium)が釜山の釜山国際コンベンションセンター-BEXCOで開催された。日本生物工学会(SBJ)はKSBBと学術交流協定を交わしており、それぞれの年次大会に講演者を派遣することで学術交流を推進している。本年はコロナ禍が終わり、対面での国際交流が再開されることになり、SBJからは学会賞受賞者を中心に、高木博史先生(生物工学賞・奈良先端科学技術大学院大学)、青柳秀紀先生(生物工学功績賞・筑波大学)、筆者(国際展開理事・東北大学)の3名が招待された。

Opening ceremonyでは、SBJを代表して秦 洋二会長がZoomを使って、両学会の発展と交流を祈願した挨拶があった。招待講演者の講演は、各々の講演内容にあったセッション(高木先生: Recent Advances of Renewable Environmental Biotechnology for Waste Reuse、青柳先生: From Laboratory to Market: Bioprocess Scale-up、梅津: Enzyme Engineering for Biofoundry)に割り振られる形で講演をし、各々のセッションの中で活発な質疑応答がなされた。筆者が参加したセッションでは、情報科学・機械学習・ロボティクスを組み入れた大規模な酵素開発・システムバイオリジー開発の発表がなされ、韓国においてもこの分野が精力的に行われていると感じた。

本大会では、対面での国際交流が再開できたこともあり、Breakfast Meetingや懇親会を通して、KSBBと台湾のBiotechnology and Biochemical Engineering Society of Taiwan (BEST)と積極的な交流を行うことができた。Breakfast Meetingには、高木先生と青柳先生が参加し、KSBB会長のSang Yup Lee先生およびKSBBやBESTの先生方との交流があった。懇親会では、青柳先生から、韓国語を交えながらSBJとKSBBの今後の活発な交流を期するスピーチがなされ、SBJ、KSBB、BESTの方々が同じ円卓を囲み、コロナ禍中に途絶えていた国際交流を埋め合わせるように互いの進捗などを報告しあい、今後の東アジアの生物工学分野での交流を活発にしていくための交流が図られた。



会場となった釜山国際コンベンションセンター-BEXCO



Opening ceremonyにて  
オンラインで挨拶をされる  
秦会長



Breakfast Meeting会場での  
KSBB会長のSang Yup Lee先生と  
高木先生（左）、青柳先生（右）との交流



懇親会でスピーチをされている青柳先生



大会2日目のBreakfast Meeting会場での写真（敬称略）

前列左から, Hsiu-Wen Chien (National Kaohsiung University of Science and Technology, BEST招待講演者), I-Son Ng (National Cheng Kung University, BEST招待講演者)  
Sang Yup Lee (KAIST, KSBB会長), Chulhwan Park (Kwangwoon University, KSBB会計)  
後列左から, Jeong Hyun Seo (Yeungnam University, KSBB国際交流担当)  
Hyung Joon Cha (POSTECH, KSBBシンポジウム座長), Jeong-Geol Na (Sogang University, KSBB庶務), 高木博史 (奈良先端大, 招待講演者), Jonghoon Choi (Chung-Ang University, KSBB国際交流担当)  
青柳秀紀 (筑波大, 招待講演者), Jen-Huang Huang (National Tsing Hua University, BEST招待講演者)。



懇親会にて、円卓を囲んだSBJ, KSBB, BESTの先生方（敬称略）

前列左から, Dong Soo Hwang (POSTECH, KSBB国際交流担当)  
吉本敬太郎 (東京大学), Jonghoon Choi (Chung-Ang University, KSBB国際交流担当)  
青柳秀紀 (筑波大学, 招待講演者), 梅津光央 (東北大学, 招待講演者)  
Seung Pil Pack (Korea University, KSBB国際交流担当)  
Jen-Huang Huang (National Tsing Hua University, BEST招待講演者)  
後列左から, Hsiu-Wen Chien (National Kaohsiung University of Science and Technology, BEST招待講演者)  
Po Ting Chen (Southern Taiwan University of Science and Technology)  
I-Son Ng (National Cheng Kung University, BEST招待講演者) .

◆関連記事：[【国際交流】韓国生物工学会（KSBB）大会参加報告](#)